



光星4強逃す

明石商（兵庫）に6—7

第101回
全国高校野球
選手権大会

第12日

第101回全国高校野球選手権大会は第12日の18日、兵庫県西宮市の甲子園球場で準々決勝4試合を行った。第1試合で本県代表の八学光星は、地元・明石商（兵庫）と対戦。序盤で1—6とリードされた光星は、大江拓輝（3年）の中心2点適時打や下山昂大（同）＝弘前四中出＝の押し出し四球などで、六回までに同点に追い付いた。八

回1死二、三塁のピンチで、明石商がスクイズを失敗し窮地を脱したかにみえたが、2死三塁からバッテリーエラーで再びリードを許した。光星は八、九回と得点圏に走者を進めながら、最終回は2死二塁で主将武岡龍世（同）が右飛に倒れ敗退。県勢の夏50勝目は持ち越した。

【詳報9面、関連記事19面】

（本紙取材班）

準々決勝の明石商（兵庫）戦に敗れ甲子園を去る八学光星ナイン＝18日午前（撮影・千葉康之）